

地域密着型金融への取り組み状況

【取組期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日】



地域密着型金融に対する基本的取り組み

地域密着型金融とは、「金融機関とお客様との間で親密な関係を長く維持することによりお客様に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出金等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と位置づけられています。

当金庫では、平成15年4月以降、2次4年に亘る「金融再生プログラム」、「金融重点強化プログラム」を着実に遂行し、平成19年4月からは、地域密着型金融を恒久的な取り組みと位置付け、地域の情報集積を活用した持続的な事業再生への取り組み、地域活性化につながる貸出機能の強化及び中小企業のライフサイクルに沿った事業支援を進めてまいりました。また、多様なサービスの提供、お客様の利便性の向上、地元社会へのお手伝いを通じて地域との共存共栄を目指してまいりました。

平成28年4月からの取り組みにおいても、更なるきめ細かい対面営業の展開と地域の各方面との連携強化、会員の皆様との信頼関係の強化、内部体制の整備と金融機能の発揮を推進してまいりました。

今後も引き続き、「地域密着型金融の取り組み」を深化させ、更なる地域金融の円滑化、お客様への利便性・満足度の向上、信頼される健全経営の確保等に努めてまいります。

平成28年度の取り組み状況を次の通り報告させていただきます。

平成28年度の取り組み事項と実績

取り組み分野	取り組み項目	平成28年度の具体的取り組み計画	左記計画に対する28年度の実績
1. ライフサイクルに応じた取引先企業への支援の更なる強化	(1) コンサルティング機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業・新規事業支援、経営改善、事業再生支援、事業承継等、取引先のライフステージを適切・慎重に見極めた上、課題解決に向けた支援をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度の創業先に対する融資は9件（9先）177百万円の実績で、新規事業への進出先に対する融資の実績はありませんでした。 ・ 経営改善支援取り組み先172先に対して原則毎月1回訪問し、経営相談や経営指導を行いました。また、月次損益や改善項目の進捗状況をヒアリングし、計画達成度合を検証することでフォローアップに努めました。その結果、平成28年度は、経営改善支援取り組み先のうち、債務者区分で7先、信用等级付で43先がランクアップしました。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 取引先の経営課題解決に向けて、外部機関、専門家等と連携し、第三者的な視点や専門的な知見・機能を積極的に活用します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業再生支援協議会へ相談案件として持込みしていた4先の計画が承認されました。また、富山県中小企業診断協会及び認定支援機関税理士と連携し、経営改善支援センター事業により支援した11先の経営改善計画書に同意しました。
	(2) 取引企業の技術・ノウハウの発掘と深化、活用策の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取引先相互支援のために、個別のマッチングを実施します。また、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2016」や全国各地のビジネスフェア等への参加を通じて、マッチングの機会を増やします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2016」には、当金庫取引先35先に出展いただきました。 ・ 城南信用金庫や東京東信用金庫等、全国の信用金庫が主催するビジネスフェア並びに商談会への参加等を通じ、取引先支援を行いました。
(3) 将来の成長可能性を重視した事業の育成・参入を支援し、地域の面的再生を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新事業分野や成長産業分野（介護・福祉・福祉機器・次世代自動車等）への取り組みを推進します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成長産業として捉える医療介護分野の事業案件に関与し、取り組みを推進しました。 	

取り組み分野	取り組み項目	平成28年度の具体的な取り組み計画	左記計画に対する28年度の実績
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底	(1) 中小企業者の資金調達手法の多様化への対応	<ul style="list-style-type: none"> 大型融資にはシンジケートローン等を活用し、新規取引先や既存取引先の資金調達に柔軟に対応します。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度のシンジケートローン取り扱いは、1件100百万円であり、29年3月末で5件411百万円の残高となっています。今後も積極的にシンジケートローンを活用し、大口資金需要に対応していきます。
		<ul style="list-style-type: none"> 不動産担保や保証に依存しない融資として、動産・債権譲渡担保融資、ABLや資本金借入金を活用し、新規融資の促進を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度は、1件10百万円の動産担保融資を取り扱いました。今後も積極的に動産・債権譲渡担保融資、ABL等を活用し、不動産担保や保証に依存しない新規融資の促進を図ります。
	(2) 地公体や商工団体、関係機関との連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> 中部経済産業局・新世紀産業機構・市・商工会議所・商工会等と連携し、補助金を含む各種支援事業を取引先に提案して活用を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 補助金を含む各種事業支援を目的に、お取引先及び当金庫職員に向けての相談会を中部経済産業局・新世紀産業機構・市・商工会議所・商工会等と連携のうえ実施致しました。 取引先の経営課題解決を支援するため、「たかしん中小企業支援プラットフォーム」の中から中小企業庁の「中小企業、小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用した専門家派遣を4先に対し11回実施しました。
		<ul style="list-style-type: none"> 地域の関係機関と継続的に意見交換を実施し、国や地公体等の各種補助金や支援策等の理解を深めるとともに、取引先への周知・活用を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業基盤整備機構、高岡市、高岡商工会議所、高岡市商工会、当金庫の5機関に富山県よろず支援拠点を加えた会合を3回実施し、情報交換等を行いました。
	(3) 取引先の問題解決に向けた外部機関の活用と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 地公体・商工会議所・商工会・中小企業再生支援協議会等の外部機関や税理士、弁護士、公認会計士、中小企業診断士等の専門家と連携して、経営改善や企業再生等に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 経営コンサルティング会社と連携し、契約先2社に対し生産技術面でのノウハウ提供と経営改善支援に取り組んでいます。 富山県中小企業診断協会との連携により無料経営相談会を開催したほか、「知的資産経営報告書」を1先無料で作成しました。
		<ul style="list-style-type: none"> 所管部と営業店は外部機関や専門家が実施する取り組みに参加し、ノウハウを取得します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「たかしん中小企業支援プラットフォーム」の中から中小企業庁の「中小企業、小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用し、実施する専門家派遣に当金庫職員も同席してノウハウの習得に努めました。

取り組み分野	取り組み項目	平成28年度の具体的取り組み計画	左記計画に対する28年度の実績
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	(1) 多重債務者問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多重債務者向けの相談窓口を継続し、住宅ローンの返済条件変更や多重債務に関する相談等に対応していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融相談窓口を設置し、住宅ローンの返済条件や多重債務に関する相談に対応致しました。
	(2) 目利き能力と融資対応能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の将来性、技術力を的確に評価できる目利き能力やコンサルティング能力の向上など、事業再生・中小零細企業金融の円滑化に対応できる人材の育成に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業診断の際に必要なスキルを向上させるため、以下の集合研修に15名の職員を派遣しました。 「目利き研修」2名「企業再生支援研修」1名 (主催：全国信用金庫研修所) 「目利き研修」4名「融資渉外研修」4名 (主催：北陸地区協会集合研修) 「女性職員向け融資講座」 4名
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業診断士等国家資格の取得を支援するとともに、資格保有者をノウハウの活用できる部署へ積極的に登用します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本年度は、職員1名が中小企業診断士一次試験に合格しました。平成29年9月までの半年間、中小企業大学校で診断士養成課程を受講しています。但し既に顧客からの相談に対応する専門部署に配置済みです。
4. その他	(1) 法令等遵守の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力と対決し、被害を防止するため、取引を含めた一切の関係を遮断し、不当要求等に対しては断固拒絶します。また、警察や外部専門機関との綿密な連携により対応を強化します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 反社会的勢力の範囲を拡大・明確化するとともに、反社会的勢力との取引解約については、常勤役員会で当金庫としての解約意思を決定後、警察から正式回答を得、顧問弁護士と綿密な打ち合わせの上で、取引解約交渉を行う態勢を整備しました。
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業店への臨店指導を強化し、法令等遵守に関する指示の徹底とその実施状況について事後の検証を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンス部は全営業店に対する臨店勉強会及び年3回のコンプライアンス・アシスタントを対象とした研修会を実施し、法令等遵守に関連した指導を行いました。また、事務処理態勢の監査等を通じて事後検証を行い、再発防止等についての指導も行いました。

取り組み分野	取り組み項目	平成28年度の具体的取り組み計画	左記計画に対する28年度の実績
4. その他	(1) 法令等遵守の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・「改正犯罪収益移転防止法」等に則り、取引時確認、疑わしい取引の届出等を適切に行います。 ・振り込め詐欺の発生を防止するとともに、「振り込め詐欺救済法」に則り、被害回復分配金の支払手続を遅延なく行います。 ・「外国口座税務コンプライアンス法」に則り、手続きを適切に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業店では、毎営業日「不正・風評等取引監視日報」を検証し、疑わしい取引と感知した場合は、速やかにコンプライアンス部へ報告し、コンプライアンス部は「マネー・ローンダリング防止対策事務取扱要領」に従い、金融庁への届出等を行っています。 ・犯罪利用口座等の利用があると認めたときは、「振り込め詐欺救済法」に則り、預金等債権の消滅手続きや被害回復分配金の支払手続きを速やかに行っています。 ・「外国口座税務コンプライアンス法」に則り、「外国口座税務コンプライアンス法FATCA遵守規程」等に従って、手続きを適切に行っています。また、国際基準である「共通報告基準(CRS)」に従い、「租税条約等の実施に伴う所得税法、法人税法及び地方税法の特例等に関する法律(実特法)」が改正施行されたことに伴い、「CRS対応実施要領」を策定し、適切な事務手続きを行っています。
	(2) 店舗の利便性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・新築する本店は、空調を自然換気、床吹出空調システムとするほか、LED照明、太陽光発電設備を採用した省エネ型建物とします。 ・ATM7台を視覚障がい者対応型(ハンドセット方式採用型)、車いす対応型筐体の機種に変更するほか、窓口でのお客様の伝票記入負担の軽減と待ち時間を短縮するため、1カ店でタッチ伝票を導入します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H29.5.22に新築オープンした本店は、空調を自然換気、床吹出空調システム、LED照明、太陽光発電設備を採用した省エネ型建物としました。 ・29年2月にATM7台を、視覚障がい者対応型(ハンドセット方式採用型)、車いす対応型筐体の機種に更新しました。また、28年10月にタッチ伝票を1店舗に導入しました。
	(3) 地域のお客様との関係強化と、意見・要望を業務に反映させる体制強化	<ul style="list-style-type: none"> ・役員の営業店担当制を深化させ、会員・親睦会との関係を強化することで、お客様より率直な意見・要望をくみ取る体制を整備します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全支店を専務理事以下6名の理事で分担し、月1回以上の支店長との取引先訪問や、親睦会行事へ参加等を通じお客様との関係強化に努めました。 ・訪問を通じて得られたお客様の意見・要望を、定期的に理事会へ報告し、全役員による共有化を図るとともに、それに対する素早い対応ができるよう努めました。

「地域密着型金融推進」に係る取り組み実績

1. 主要計数

(1) ライフサイクルに応じた支援強化の取り組み計画

項目	平成29年3月末目標	平成29年3月末実績
経営改善支援取り組み率	40.0%	36.9%
経営改善支援取り組み先の再生計画策定率	80.0%	83.0%
経営改善支援取り組み先のランクアップ率	4.0%	3.9%
創業・新規事業支援融資実績(件数・金額)	20件・ 500百万円	9件・ 177百万円

(※1)経営改善支援取り組み率

＝経営改善支援取り組み先数÷正常先除く期初債務者数

(※2)経営改善支援取り組み先の再生計画策定率

＝再生計画策定先数÷経営改善支援取り組み先数

(※3)経営改善支援取り組み先のランクアップ率

＝支援先の債務者区分ランクアップ先数÷経営改善支援取り組み先数

(2) 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取り組み計画

項目	平成29年3月末目標	平成29年3月末実績
動産・債権譲渡担保融資実績(件数・金額)	2件・ 20百万円	1件・ 10百万円
財務制限条項活用融資実績(件数・金額)	2件・ 200百万円	1件・ 100百万円

「地域密着型金融推進」に係る取り組み実績

2. その他の数値目標

項目	平成29年3月末目標	平成29年3月末実績
経営改善支援取り組み先数	200先	151先
経営改善支援先の債務者区分ランクアップ先数	10先	7先
経営改善支援先の信用格付ランクアップ先数	30先	43先
コンサルティング提携企業先数	3先	2先
新規開業支援企業先数	10先	9先
新規分野進出支援企業先数	10先	0先
私募債取扱企業先数	1先	1先
シンジケートローン取扱企業先数	2先	3先

具体的取り組み事例

○「たかしん中小企業支援プラットフォーム」による 専門家派遣

「たかしん中小企業支援プラットフォーム」から無料で専門家を派遣し、お取引先の課題解決のお手伝いをしています。平成28年度は4先に対し11回専門家を派遣し、自社ホームページの内容改善や、販促に向けた顧客意見・ニーズの分析、創業等を支援しました。飲食店創業に向けた支援は、平成28年度ミラサポ専門家派遣事例に取り上げられました。



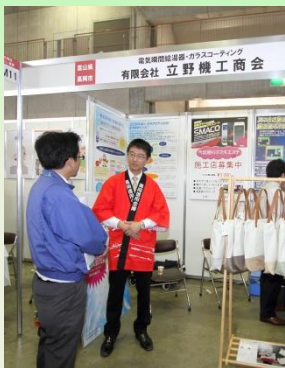
○「たかしん無料経営相談会」の開催等

富山県中小企業診断協会との連携事業として、平成28年11月に無料経営相談会を開催したほか、1先の「知的資産経営報告書」を無料で作成しました。また、経営コンサルティング会社と連携し、生産技術面でのノウハウ提供や経営改善支援に積極的に取り組み、お取引先の課題解決に向けて外部人材も活用しています。

○「TKCモニタリング情報サービス」を導入

平成28年9月、TKC北陸会と「中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書」を締結し、「TKCモニタリング情報サービス」を導入しました。これにより、融資先かつTKC会員の顧問先企業の信頼性の高い財務データをタイムリーに入手し、経営状況を把握することで、企業の成長可能性の適切評価、融資や経営への助言に活かすことができるようになりました。

具体的取り組み事例



○第11回しんきんビジネスフェア

北陸ビジネス街道2016

平成28年10月19日（水）、石川県産業展示館において開催されました。来場者2,500人、商談数2,731件となっており、販路拡大や異業種交流についてお取引先中小企業・事業者様より評価いただいております

○東京東信用金庫主催 ひがしんビジネスフェア2016

平成28年11月9日（水）、両国国技館で開催されました。しんきんネットワークにより日頃から交流する同金庫主催フェアへの出展依頼に応えたものです。当日は次世代リーダーの会の役員企業を含め2ブース出展し、当地事業をPRしました。



○西武百貨店催事

信用金庫さんおすすめ日本各地の美味しいものフェスタ

平成29年2月23日（木）～3月1日（水）、西武福井店で開催されました。業界の中央機関である信金中央金庫企画事業に応募したもので、お取引先4社が出店して高岡産品をPRしました。北陸圏内で販路拡大を目指す取り組みであります。

具体的取り組み事例

○「たかしん講演会」を開催

平成28年10月、当金庫のお取引先約300名にお集まり頂き「たかしん講演会」を開催しました。高岡の鑄造メーカー(株)能作の代表取締役社長 能作克治氏を講師に招き、「地域と共に生きる―伝統産業の取り組み―」と題してご講演頂きました。



○「たかしんおもしろ年金セミナー」を開催

平成28年9月、講師として社会保険労務士の原令子氏をお迎えし、「たかしんおもしろ年金セミナー」を開催しました。当日は年金受給予定者58名の方に、クイズ形式にて年金の仕組みや手続きについて楽しく学んで頂きました。